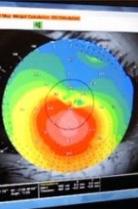




フジタガンカニュース

Vol.38 2013.11.18



「子供が近視と言われたら」①

さて、今回のフジタガンカニュースでは「子供の近視」について取り上げてみたいと思います。まずは日本眼科医会のホームページに掲載されている概説を掲載します。その後私の個人的な解説を補足的に加える予定です。身近にインターネット環境がある方は <http://www.gankaikai.or.jp/health/39/> ヘアアクセスしてみてください。「目についての健康情報」のコーナーには、今回掲載する文章以外にも○[子どもの目と外傷](#)(2010年11月15日)○[子どものコンタクトレンズ Q&A](#)(2010年02月15日)○[メガネのかしこい使い方](#)(2009年04月01日)○[子どものIT眼症](#)(2009年04月01日)○[子どもの目の心身症 -心因性視力障害-](#)(2008年03月01日)○[子どもの弱視・斜視](#)(2005年12月01日)○[子どもの遠視](#)(2004年12月27日)○[屈折異常と眼精疲労](#)(2002年11月01日)○[赤ちゃんの目の病気](#)(2000年04月03日)○[子供の近視](#)(2013年02月02日)など、関連記事が満載(笑)です。執筆を担当する先生が異なるため重複する内容も多いようですが、表現を変えて同様の事を説明されると理解が深まる側面もあろうかと存じます、参考にして頂けたらと思います。今回掲載するのは○[子供が近視といわれたら](#)(2009年04月01日)という記事になります。では以下引用の文章となります。



1.はじめに

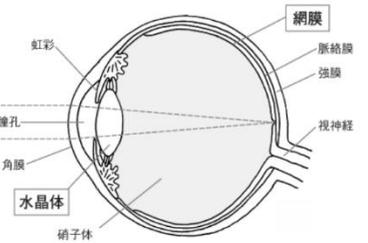
近視は日本をはじめとするアジア人に多いことが以前から知られています。特に最近、パソコンやファミコンなどの普及による近業の増加ともない、子どもでも生活のなかで近くを見る作業の占める割合が多くなっています。このことが、近視の進行に拍車をかけているという説もあります。

さらに近年、近視発症の低年齢化が進み、低学年から近視を発症する頻度が増加しており、香港の学童を調べた最近の調査では、学童の約40パーセント近くが近視であったと報告されています。

必要以上に近視を進行させず、近視とうまくつきあっていくにはどうしたらよいか、このホームページが参考になれば幸いです。

2.近視と遠視、どちらがうの?正視ってなに?

人間の目は、カメラと同じような構造になっています。カメラのレンズに相当するものを水晶体、フィルムに相当するものを網膜といいます。カメラで写真を撮るときはレンズが前後に動いてピントを合わせますが、人間の目では、水晶体がその厚みを増すことにより、無意識のうちにピントを合わせてものを鮮明に見ているのです。この働きを目の"調節"といいます。



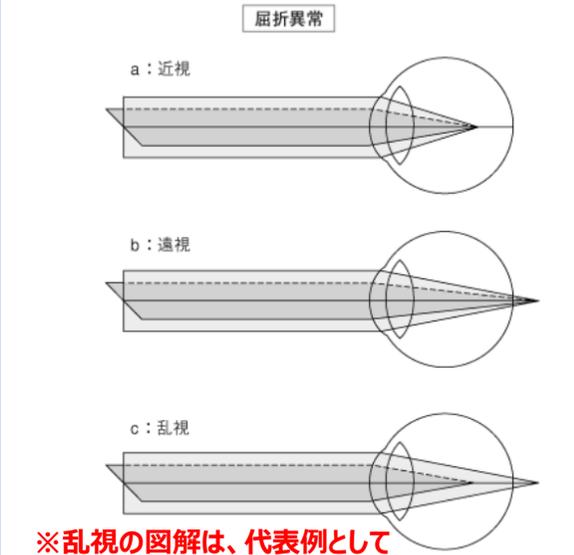
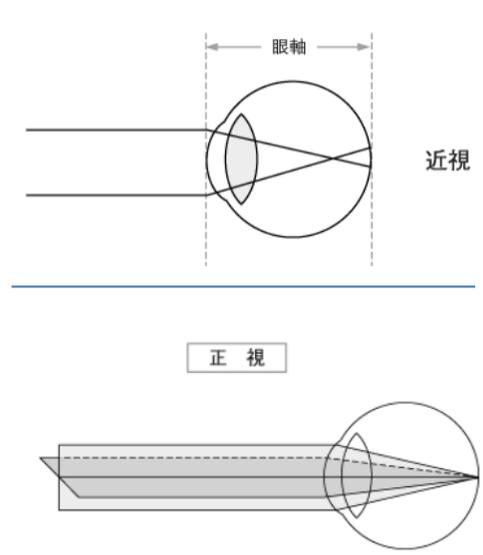
正視と屈折異常

調節をしない状態で遠くを見たとき、網膜にきちんとピントが合う屈折状態の人を「正視」といいます。正視の人は遠くがよく見えるわけですが、実際には網膜にピ



トがきちんと合う人は少なく、大多数は屈折異常です。屈折異常では、網膜にピントが合わず、網膜の前後でピントが合ってしまう。

網膜の前にピントが合う屈折状態の人を「近視」といい、逆に網膜の後ろにピントがくる人を「遠視」といいます。近視や遠視という屈折異常を引き起こす大きな原因は、眼軸長といって目の前後方向の長さが異なることが考えられます。さらに、水晶体や角膜の屈折力の差によることもあります。強い近視ではほとんどの場合、眼軸が長いことが原因です。



※乱視の図解は、代表例として横方向が近視・縦方向が遠視となっています



簡単に説明すると「近視 = 目が長い (= 大きい)」「遠視 = 目が短い (= 小さい)」という事、乱視は縦横でその距離が異なるという事です。今回はこれでおしまいです。次号も引用の続きを掲載します。お楽しみに(^_^) ☆

年末・年始休診スケジュール

	12/28	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5
AM	○	×	×	×	×	○	×	○	×
PM	×	×	×	×	×	○	×	×	×

※ ×・・・休診 ○・・・通常診療

※1月2日は、当院が多摩地区の休日診療当番にあたります。このため、遠方からの来院もあり、診療待ち時間が長くなることが予想されます、ご了承ください。

今月のお知らせ

2014年1月31日(金)2月1日(土)は院長が日本角膜学会で学術発表するため休診、都合1月30日(木)～2月2日(日)の4日間休診となります。ご迷惑をお掛けしますが宜しくお願い申し上げます<(_ _)>。



FUJITA-EYE-CLINIC

藤田眼科

エフ・ビジョン(コンタクトレンズ販売)

P-Vision

☎ **042 (645) 0575**

☎ **042 (642) 2911**